接座過内活 間の企マ未 台 続を性省の に で 9 業 ツ 来 はどの あつ ク を す引のし゠゚ ١J るき流ま-こ上行す<sup>は</sup> ス る限り、未来も存在し続の大きなレベルのニーズとの普遍的ニーズを満たすため. 作 ま 自 ろう ・ニーフの とげり。 ど 分 لح をま物そェ た ち 目すをれり の 的。作に<sup>ァ事</sup>業とそるよ<sup>の</sup>ゃ 普 遍 か組織 ししたり 的組 織 ててめ、首が \_ い、のた分<sub>製</sub> せ ま時事だた品 ズ **続けるものでしょう人は、過去から現た**めに存在しているのかた人の考え方に従い、 す代業目ちゃ ににのば 方ま ず 従 取 いるりめ産 111) **普ビ上に**じ 組 - げを在し ・ オスニー う在を 今む 議 の **。** こ 、そして人間が人論することです。こ 自 きこと 分 社パげてょ の た ち 会一るいっと 普 遍 的ソたるし の 的 二 一 てい 価ンめの 事 かを ズを土 値の、 と視一